

全ての子ども達が「自分らしく」遊べる インクルーシブ(ユニバーサルデザイン)な遊び場。

チャレンジの木
コンビネーション



■遊具の魅力

コンセプト

全ての子ども達が「自分らしく」遊べる

インクルーシブ(ユニバーサルデザイン)な遊び場。

インクルーシブとは、年齢・性別・文化・個性を尊重し、誰もがお互いを認め合うことです。

ハンディキャップの有無や体力差、年齢、性別を気にせず誰もが「自分らしい」遊びが楽しめる遊び場をご提案します。

全ての子どもたちが楽しく遊べるよう、遊具内には様々な配慮を行った遊びや工夫を施しています。

遊具で遊ぶ中で子ども達は、自分に合った楽しみ方を見つけて、一緒に遊ぶことで楽しさを共有し、成長していきます。

みんなにとっての「使いやすさ」を最大限に高めることで、子ども達、一人ひとりに合ったペースで成長していくける空間を創出します。

遊具のポイント

五感・好奇心を刺激する 多種多様な遊び機能！

子ども達が夢中になつて遊べる
変化に富んだ遊びを満載しました。
チャレンジ精神を刺激する豊富なア
イテムが子ども達の成長に必要な運
動機能を十分に養い、心も体も豊か
に育てる施設です。

難易度の異なる遊びが 挑戦心を掻き立てる！

パネル遊びや高さの低いスライダーなどの簡単な遊びから、ワイドスライダーや壁を渡るクライムなどハードな遊びまで様々な難易度の遊びを取り入れています。チャレンジ精神を掻き立てると共に、幅広い発達段階の子ども達が楽しく遊べる遊び場です。

回遊性を生む 遊具配置！

子ども達の遊びたい気持ちや行動を誘発する連続性に富んだ動線計画です。運動的・視覚的变化があり、遊びの魅力を広げます。走り回ることから、競争・おにごっこなどと子どもの遊びを膨らませます。

インクルーシブ(ユニバーサルデザイン)について

本遊具は、インクルーシブ(ユニバーサルデザイン)対応の遊び場です。

ハンディキャップの有無にかかわらず遊び場を利用する全ての人々が楽しく遊び、憩える空間です。



安心できるスペース

ASD(自閉スペクトラム症)やSPD(感覚処理障害)の子ども達は、パニックになった際に1人で静かに過ごせる場所が必要です。心を落ち着かせ、静寂を取り戻せるスペースとなります。



歩行を補助するウォークロード

左右の手すりで歩行を補助、歩行器を使用している子どもでも遊ぶことができます。また、遊び場を区切る境界として機能しASD(自閉スペクトラム症)など急に走り出してしまう子どもたちの心を落ち着かせる効果があります。



車イスで通れるスロープ

傾斜の緩やかなスロープは、車イスで通ることができ、滑りにくい設計のためスムーズかつ安全に移動が可能です。



音の出るパネル

動き出す音の出る遊びを盛り込む

ことで聴覚に働きかけ、脳を活性化させます。



素材の違うスライダー

樹脂スライダーの他、静電気の発生を抑えるステンレス製のスライダーを配置することで、人工内耳を装用している子ども達でも安心して滑ることができます。

■遊具の安全性

規準に基づく安全設計

規準に基づいた新しい遊びの要素とスタイルを考えています。

(一社)日本公園施設業協会

『遊具の安全に関する規準 JPFA-SP-S:2014』適合品！

『都市公園における遊具の安全確保に関する指針』に準拠

安全な遊びスペース

子ども達が安全に思いっきり遊べるように遊具から一定の範囲(安全領域)はあらゆる障害物を取り除きます。



安全利用表示シール



遊具安全利用表示シールがあります。

このシール・サインを設置すると、遊具の大きな事故を減らすことができます。

年齢シール

(一社)日本公園施設業協会会員が製造する遊具は使用年齢を設けています。同年齢に近い子ども達が安心して遊べる環境となり大きな事故を未然に回避できます。

救助対策

遊具内は救助や付き添いの際大人もスムーズに入れるサイズで設計。



ゴムチップマットを装備

着地面にはクッション性のあるゴムチップマットを設置。安全性がアップし、滑りにくい着地面を長期間保ちます。



安全に対する工夫された配慮

大人もらくらく幅広いデッキ

デッキを広くすることで大人も楽に遊びに付き添えるとともに、緊急時にも速やかに駆けつけることができます。



死角をなくした見守りやすい施設

死角をなくした視認性の高い構造で保護者が安心して見守れる環境です。



動線計画

動線の交差を避けることで過剰利用を防ぎ、衝突等による事故を防止します。



鋭利な尖端・角・縁をなくして危険防止

遊具の尖端部には曲面加工を施し、安全な仕上りにしています。

